

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成18年5月11日(2006.5.11)

【公開番号】特開2000-323076(P2000-323076A)

【公開日】平成12年11月24日(2000.11.24)

【出願番号】特願平11-98207

【国際特許分類】

H 01 J	31/12	(2006.01)
G 09 F	9/00	(2006.01)
G 09 F	9/30	(2006.01)
G 09 G	3/22	(2006.01)
H 01 J	1/316	(2006.01)
H 01 J	29/04	(2006.01)
H 01 J	29/32	(2006.01)
H 01 J	29/86	(2006.01)
H 01 J	29/87	(2006.01)
H 01 J	29/88	(2006.01)
H 01 J	29/92	(2006.01)
H 01 J	29/94	(2006.01)

【F I】

H 01 J	31/12	C
G 09 F	9/00	3 4 7
G 09 F	9/30	3 2 0
G 09 G	3/22	H
H 01 J	1/30	E
H 01 J	29/04	
H 01 J	29/32	
H 01 J	29/86	Z
H 01 J	29/87	
H 01 J	29/88	
H 01 J	29/92	Z
H 01 J	29/94	

【手続補正書】

【提出日】平成18年3月15日(2006.3.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

対向配置された一対の基板と前記両基板間に配置された外枠とで構成された外囲器内に、前記一対の基板のうちの、一方の基板上に配置された電子源と、他方の基板上に配置された画像形成部材と、前記基板間に配置されたスペーサとを備える画像形成装置であって、前記スペーサ前記外枠とが導電性を有し、前記スペーサと前記外枠との間の等電位面が、駆動時に略平行となるように、前記スペーサと前記外枠とを電気的に接続する手段を有することを特徴とする画像形成装置。